

乳のでかいアタリの女を
仕留めることができた。

命乞いのひとつもしない
つまらない女
ではあるが……。

俺が使える順番は
最後と言うことになった。
この女の持っていた
煙草でも拝借して
時間を潰すことにしよう。



しばらくして様子を見てみると
部隊の仲間が女の体に
文字を刻んでいるところだった。
どうやらもう既に女は
事切れてしまったようだった。
マジかよ……。
まあ死体の方が抵抗もされないし
良いかもしれない。



行為に及ぶ前に
女の首を切っておくことにした。
使える穴も増えて便利だし
一度女の首を切ってみたかったのだ。
首の骨は思いのほか硬くて
切り離すのに苦労した。

